

科目名	スポーツと現代社会	
担当者	倉津 恵也 / KURATSU, Ryoya	
科目情報	教養科目 3群 / 選択 / 後期 / 講義・演習 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	我が国の現代社会における特性を把握し、それによって起こる様々な疾患について知識を深め、正しい運動処方やストレス軽減としてのスポーツ活動が健康増進にどのような効果があるのか学習を行う。さらに、グループごとに問題となっているテーマに焦点を当て、予防法や改善策等の発表を行う。
	到達目標	自分自身の身体や目的に応じた運動種目や強度を選択できるだけでなく、心身の健康増進におけるスポーツ活動の関連性について理解する。 討議に積極的に参加し、班員と協力して問題の探求にあたり、自班のテーマだけでなく他班のテーマについても理解し、互いの情報を共有できる。
授業計画	(1) ガイダンス (2) 疾病（I） (3) 疾病（II） (4) スポーツ医学 (5) スポーツ医学 (6) グループ別ディスカッション（班でテーマを考える） (7) 発表 (8) 運動生理学（I） (9) 運動生理学（II） (10) 運動処方 (11) ストレス (12) ストレス (13) グループ別ディスカッション（班でテーマを考える） (14) 発表 (15) 学期末テスト	
自学自習	事前学習	・テーマに関連する資料や情報収集。
	事後学習	・発表、学期末テスト対策
使用教材・参考文献	<b>【教】</b> 使用しない。授業時の最初にプリントを配布する。 <b>【参】</b> 授業中に紹介を行う。	
成績評価方法と基準	<基準> 発表・討議への参加とテストの点数を総合的に評価する。 <方法> 出席態度（30%）発表・討議（20%）学期末テスト（50%）	
備考	教員が指示する『読書』課題の遂行を、受講生の成績評価に加味、あるいは成績評価を受けるための前提とする。詳細は、初回の授業で説明する。	